

町田市観光まちづくり リーディングプロジェクト



町田市

目 次

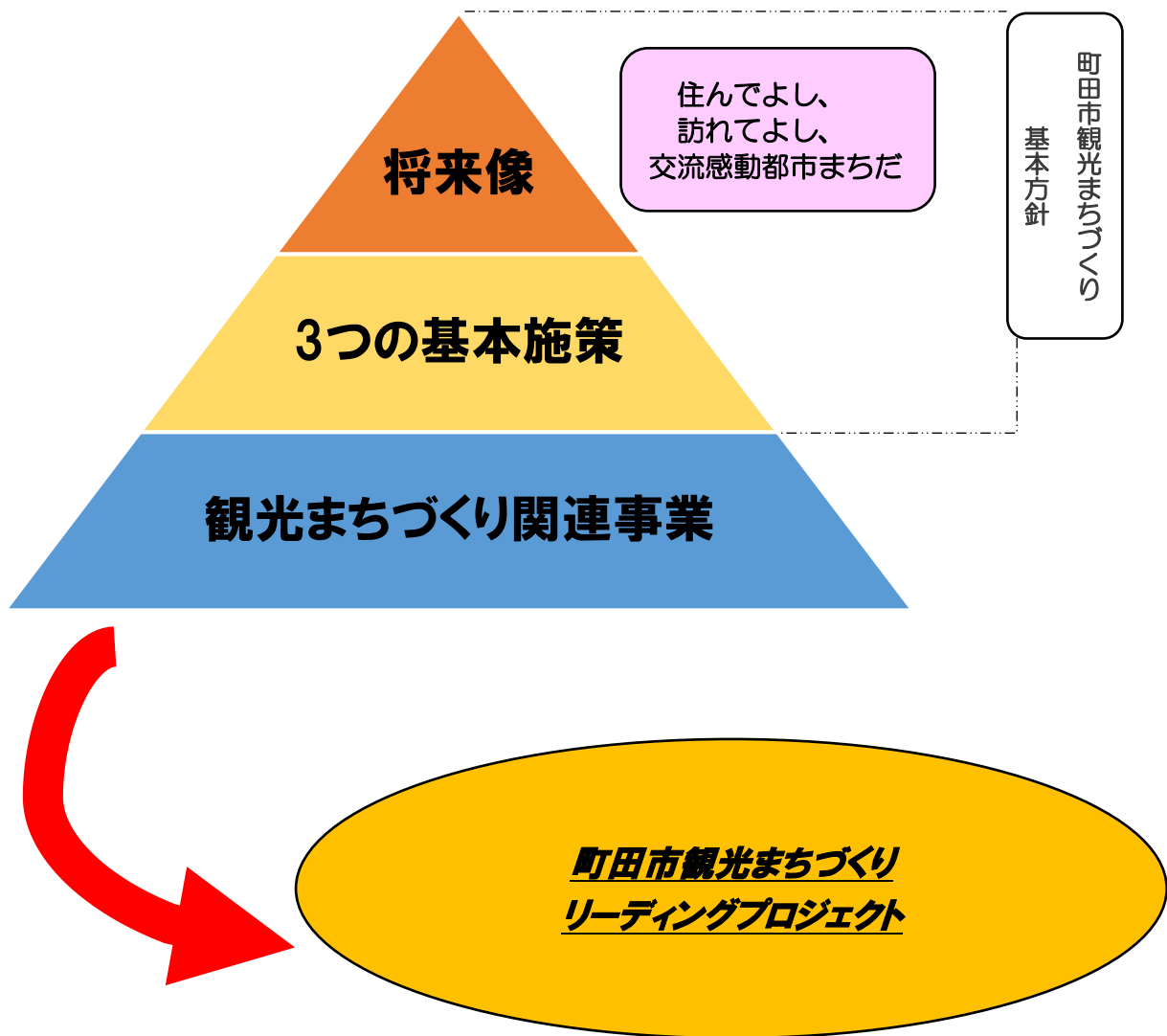
1 町田市観光まちづくりリーディングプロジェクトの位置づけ	1
2 町田市観光まちづくりリーディングプロジェクト	2
3 町田市観光まちづくりリーディングプロジェクトの推進にあたって	6
参考資料	
町田市観光まちづくりリーディングプロジェクトに要する概算事業費	7

1 町田市観光まちづくりリーディングプロジェクトの位置づけ

町田市は、町田市観光まちづくり基本方針を2017年5月に策定しました。

本方針は、まちの活力の維持・向上を目指し、市民と行政が協働で「観光振興」と「まちづくり」を一体的に進めるための将来像と3つの基本施策を定めています。

町田市観光まちづくりリーディングプロジェクトは、本方針に基づく観光まちづくり関連事業を戦略的に推進するため、2017年度から2021年度に進める先導的な取り組みをまとめたものです。



2 町田市観光まちづくりリーディングプロジェクト

基本施策1 町田ならではの地域素材の洗い出し・磨き上げ

来訪者へのヒアリング等による基礎データの収集を行うとともに、地域住民以外の力も借りて、今ある地域素材の洗い出しと磨き上げを行い、町田ならではの体験を提供し、何度も足を運びたくなるような魅力ある地域資源にします。

（１）データに基づく観光マーケティングの推進

「観光入込客数」、「観光満足度」、「リピーター率」、「延べ宿泊者数」、「観光消費額」等の観光を推進するために必要なデータの収集を行い、戦略的な観光マーケティングを推進します。

（主な取り組み例）

- ・町田市観光入込客数等実態調査の実施
- ・地域経済分析システム、観光予報プラットフォーム等を用いたデータ分析 等

（２）「さくら」をテーマとした観光まちづくり

市民にとって重要な資産である桜を将来にわたって大切に守り、育てるとともに、魅力ある地域資源へと発展させます。

（主な取り組み例）

- ・危険防止と名所づくり（既存の桜の維持・更新と新たな桜の植樹）
- ・地域が主催するさくらまつりの支援
- ・桜を用いた新たな商品の開発 等



町田さくらまつりの様子



尾根緑道の桜並木

（３）町田ならではの観光プログラムの実施

地域住民が慣れ親しんでいる地元の歴史、自然、文化に加え、新たな魅力も活用し、町田ならではの観光プログラムを実施します。

（主な取り組み例）

- ・観光プログラムを検討するワーキングチームの設置
- ・市民主体で作る町田の魅力を活かした体験・交流型観光ツアーの実施
- ・観光プログラムを取りまとめ、紹介するパンフレットの作成 等



ガイドウォークツアーの様子

（４）広域連携の強化による観光まちづくりの推進

自治体間の面的・質的な広がり地域資源を活かし、周辺自治体、多摩 26 市、交流都市と連携した観光施策を進めます。

（主な取り組み例）

- ・南多摩 3 市（町田市、稲城市、多摩市）観光連携プロジェクトの実施
- ・広域連携による観光プロモーションの実施 等

コラム 町田と桜～町田さくらまつりの誕生～

町田市には、恩田川、尾根緑道をはじめ、町田薬師池公園四季彩の杜、鶴間公園といった多くの桜の名所があります。

1992年には、財団法人「日本花の会」と共催でさくらシンポジウムを開催しました。同シンポジウムには約 800 名の市民が参加し、「みどりと花による街づくり」について、市民と行政が協働して推進することが提言されています。これに合わせ、町田さくらまつりが行われることとなりました。

現在、町田さくらまつりは、毎年約 10 万人を超える町田市を代表するイベントとして定着しており、地域の人々に愛されるイベントとなっています。桜は「まちづくり」と「市民交流」を進める上で欠かせない存在です。

基本施策2 観光まちづくりの担い手と態勢づくり

地域のおもてなし機運の醸成、体験プログラムやガイドウォークツアーの充実、観光案内人の担い手の拡充などを行い、市民全体で来訪者をおもてなしができるよう、観光まちづくりの担い手づくりと態勢づくりを行います。

（１）観光まちづくりの担い手育成

市民が町田市の地域資源の魅力を学ぶ機会の充実を図るとともに、観光まちづくりの担い手となることができるように、活動を支援する仕組みを充実させます。また、将来の観光まちづくりの担い手を育成する機会を提供します。

（主な取り組み例）

- ・観光まちづくりワークショップの開催
- ・観光まちづくりシンポジウムの開催
- ・地域主催イベントの支援（町田時代祭り、相原地域イベント等）
- ・大学連携による観光まちづくり 等



観光まちづくりワークショップ

（２）観光客の受入れ体制の強化

観光案内の更なる充実や外国人観光客の受入れに向けた環境整備を行い、観光客の受入れ体制の強化を図ります。

（主な取り組み例）

- ・観光案内所の機能強化
- ・観光ボランティアの組織体制の強化
- ・外国人観光客向け案内ボランティアの育成
- ・外国人向けモニターツアーの実施
- ・民泊の活用（古民家民泊） 等



まちの案内所 町田ツーリストギャラリー

基本施策3 地域素材が持つ魅力の伝達と交流の拡大

情報を伝達するターゲットを明確にするとともに、来訪者による情報発信を促進するための仕組みを構築します。これにより、来訪者と地域住民の交流を拡大します。

(1) ロケ支援、スポーツ大会誘致によるシティセールスの推進

映画やドラマのロケ、スポーツ、文化イベント等を用いたシティセールスを推進し、町田市の魅力を市内外に発信し、町田市の知名度やイメージの向上を図ります。

(主な取り組み例)

- ・スポーツ大会、文化イベント等の誘致人材の育成及び組織体制の強化
- ・映画やドラマ等のロケ支援組織の設置
- ・ロケ地巡りガイドブックの作成 等



シティセールス活動の様子

(2) 観光プロモーションの推進

既存の情報メディア、ガイドブック、パンフレット等に加えて、インターネット等を活用した観光プロモーションを行います。また、来訪者と地域住民の交流を拡大するため、双方向の情報発信が可能な仕組みを構築します。

(主な取り組み例)

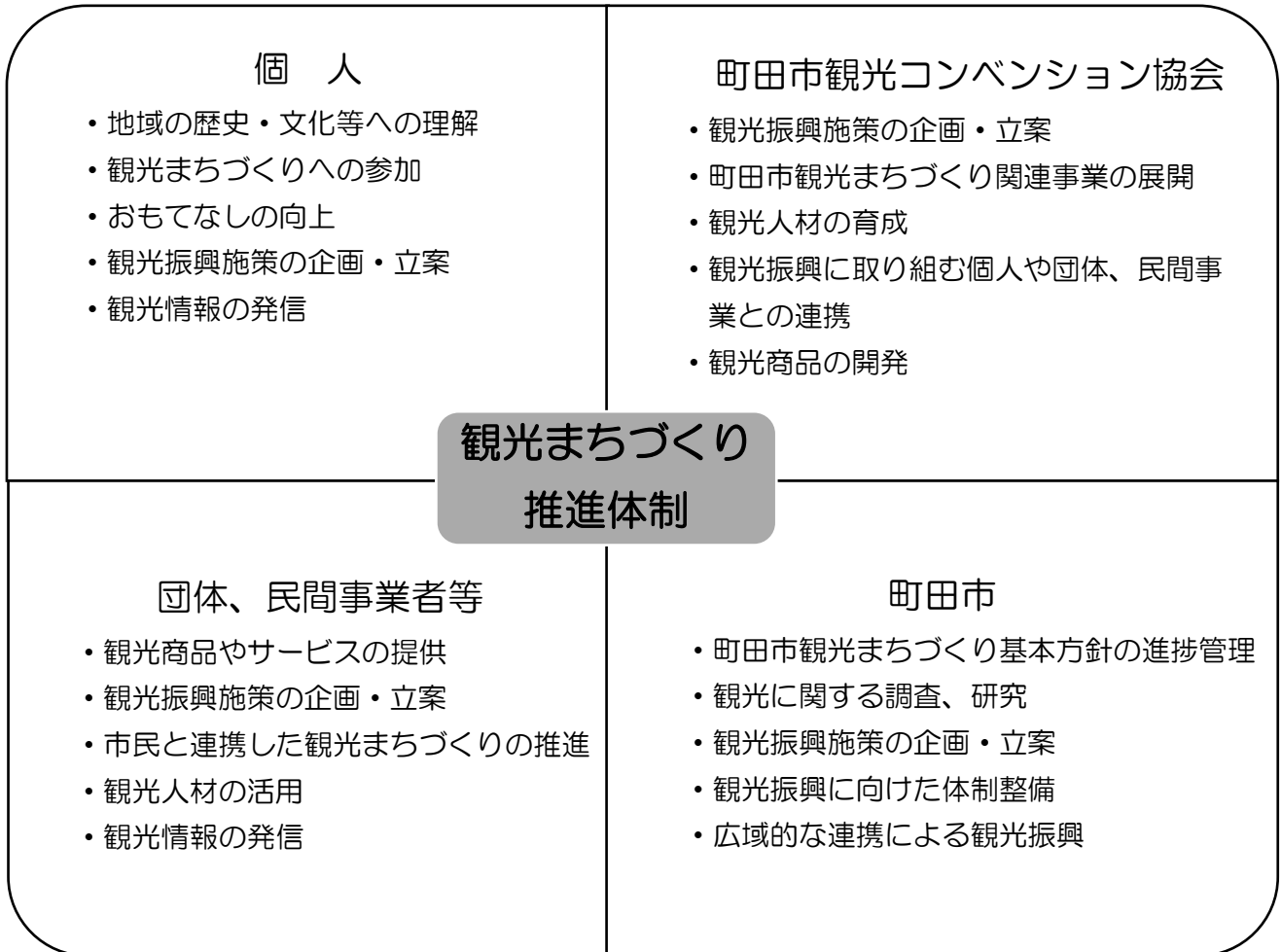
- ・インターネット、SNS 等を活用した情報発信
- ・市外イベントでの積極的な観光 PR 活動
- ・外国人向け観光マップやパンフレットの作成 等



多言語の観光マップ

3 町田市観光まちづくりリーディングプロジェクトの推進にあたって

町田市と町田市観光コンベンション協会が一体となって、観光まちづくりリーディングプロジェクトを推進していきます。プロジェクトの実施にあたっては、多くの個人や団体、民間事業者に関心を持っていただき、それぞれの立場や役割に応じた参加ができる推進体制を構築していきます。



参考資料

町田市観光まちづくりリーディングプロジェクトに要する概算事業費※
 (2017年度から2021年度まで)

基本 施策	プロジェクト名	概算事業費
1	(1)データに基づく観光マーケティングの推進	約 700 万円
	(2)「さくら」をテーマとした観光まちづくり	約 8,000 万円
	(3)町田ならではの観光プログラムの実施	約 4,500 万円
	(4)広域連携の強化による観光まちづくりの推進	約 3,600 万円
2	(1)観光まちづくりの担い手育成	約 2,100 万円
	(2)観光客の受入れ体制の強化	約 5,700 万円
3	(1)ロケ支援、スポーツ大会誘致によるシティセールスの推進	約 6,300 万円
	(2)観光プロモーションの推進	約 1,600 万円
合 計		約 3 億 2,500 万円

※町田市、町田市観光コンベンション協会等が実施する取り組みの現時点での概算事業費（見込額）です。

町田市

経済観光部産業観光課

町田市森野 2-2-22

042-722-3111（代表）

2017 年 12 月策定